

～住民連携による野洲川河口部ヨシ帯再生モニタリング調査を実施しました～

- 琵琶湖河川事務所では、平成24年度から春と秋の年2回、野洲川河口部のヨシ帯再生事業のモニタリング調査を河川レンジャーのコーディネートにより、地元中学校（立命館守山中学校サイテック部）と連携し実施しています。サイテック部では、クラブ活動の一環としてモニタリング調査をYRPとして取り組みに協力して頂いてます。
※YRPとは、生徒達が立案した『Yasu river Restoration Project（野洲川復元計画）』の略称。
- 今回は、5/13に事前意見交換会、5/16に春のモニタリング調査を行いました。モニタリング調査では、魚類調査、ヨシ帯面積調査、ヨシ帯再生箇所へ繁茂するヤナギの抑制実験（ヤナギの皮を剥ぎ、枯死の経過を観察）、左岸側のヨシ帯・波浪対策箇所の現状確認を行いました。
- 琵琶湖河川事務所では、地域と連携したモニタリングを今年度も精力的に行っていきます。



概要

- 実施日、場所：5/16(木)現地モニタリング調査（野洲川右岸河口部）
- 主催：琵琶湖河川事務所河川環境課
- 参加者：立命館守山中学校サイテック部
引率教員2名、生徒29名
琵琶湖河川事務所職員他 11名
- 支援者：河川レンジャー1名
河川レンジャー支援室より1名
- 内容：①ヨシ帯付近での魚類調査
②GPSによるヨシ帯面積測定
③ヨシ帯内に繁茂するヤナギの木を抑制するための実験
④左岸側のヨシ帯と波浪対策の現状確認

<位置図> ○：調査場所



野洲川河口部ヨシ帯モニタリング
実施箇所

野洲川
右岸河口部

②現地調査（5/16 13:00～16:30）

～魚類調査～



魚類採取



同定作業

～ヨシ帯繁殖状況調査～



GPSを用いた、面積測定



～ヤナギ抑制実験～



今年度は3種類のヤナギの抑制実験を行いました。



～左岸のヨシ帯・波浪対策確認～



昨年度、改良工事を行った左岸側のヨシ帯・波浪対策の現状確認を行いました。

①意見交換会（5/13）立命館守山中学校にて

コーディネーター（河川レンジャー）
による開催



継続調査の調査・実験方法の復習・改善提案や反省点などが出され、討議を行いました。

<現地調査した生徒たちからの感想>

- ・ 胴長をはいて、野洲川に入ってとても気持ちがよかったです。
- ・ 魚の種類が色々あって見分けがつかないかったです。また卵なども見られたのでよかったです。今後どうなっていくのかが楽しみです。
- ・ ヤナギ抑制のための皮剥ぎが大変だったが、今回全員で体験できたのはよかったです。

